

# 投稿要領

1. 会誌は歯科矯正学の進歩，発展をはかることを目的としており，歯科矯正学および関連分野の論文等を掲載するものとする。

2. 本会誌は邦文号を年1回発行する。

3. 投稿する場合は本要領を参照すること。

4. 投稿は本会会員に限る。ただし編集委員会が認めた場合はその限りではない。

5. 投稿論文は他誌に未発表のものに限る。

本誌への掲載を受理された論文を日本語または他の言語を用いて，同じ形と内容で他誌に発表する場合には，本誌編集委員会の同意を必要とする。

6. 論文はできるだけ簡潔に記述されたものとし，平仮名，常用漢字，現代仮名遣いを用い，数字はアラビア数字，計量単位は原則として「国際単位系 (SI) の単位記号」に準じる。欧語は原則として片仮名表記とし，人名等必要なものは原綴りとする。A4判用紙に40字×20行の800字で印字する。

7. 論文には表紙をつけ，論文表題 (50字以内)，著者名，著者所属機関名，論文表題の英訳，著者名のローマ字表記 (姓は大文字)，所属機関名の英訳，キーワード (5語以内)，ランニングタイトル (40字以内)，主任または指導者氏名および職名，連絡先の順に記載する。

8. 本文の前に650字以内の和文抄録および220語以内の英文 Abstract (症例報告，クリニカルヒントは300字以内の和文抄録および120語以内の英文 Abstract，Case reportは120語以内の英文 Abstract) を付け，本文を読まなくても論文の大意が理解できるようにする。

9. 学術用語は日本舌側矯正歯科学会 会誌記載の原則・用語用例表ならびに矯正歯科学専門用語集 (日本矯正歯科学会編) や日本歯科医学会学術用語集第2版 (日本医学会編) を参考し，和訳しにくい用語以外は日本語で表記する。

10. 文献は，引用順に並べて一連番号をつけ本文末にまとめる。本文引用箇所には肩番号をつける。文献の書き方は，雑誌のとき；著者：表題，誌名 巻：引用ページ (最初のページ - 最後のページ)，西暦年。単行本のとき；著者：書名，版，発行地，西暦年，発行所，引用ページ (最初のページ - 最後のページ)。の順とする。

11. 表，図 (写真を含む) は，A4判用紙を用いて1枚ずつ作成し，表または図ごとに通し番号 (表1, 2, …) (図1, 2, …) および筆頭著者名を右下に明記し，本文末にまとめる。表および図のタイトル説明文は邦文を原則とする。表のタイトルは表の上に記すが，それ以外の説明は表の下に記す。図のタイトルおよび説明文は図の下におくか別紙としてまとめて図に続けて添付する。表・図挿入箇所を本文欄外に朱書きする。

12. 表の大きさは刷り上がり1ページ以内とし，1ページに収まらない表は受け付けない。図は白紙に黒で清書し，必要があれば印刷寸法を書き入れる。

13. 論文には別に，種別，表題，著者名，連絡先 (氏名，所属，住所，電話番号，ファックス番号，Eメールアドレス) 原稿枚数，図枚数，表枚数を記入した投稿票，誓約書，Abstract の和訳を添える。郵送する論文はオリジナルを1部とし，他にもう1部を著者の手元に保存しておく。論文，図表，著者近影の入った CD-R 等も同封すること。原稿の送り先は，〒270-0128 千葉県流山市おおたかの森西 1-2-5 pipito 4F フロンティア矯正歯科流山おおたかの森 日本舌側矯正歯科学会編集理事 宮本宛とする。

14. 本誌はオープンアクセス誌であり，本誌に掲載された論文の著作権は本学会に帰属する。論文は発行翌年に J-stage およびメディカルオンラインよりオンライン公開される。

15. 別刷希望部数を投稿票に記入する。別刷の作成 (別刷表紙の組・刷・用紙代および製本代) ・発送に要した費用は，20部までは編集委員会が負担し，費用の財源は編集委員会の予算より支出する。20部を越えた部数分の費用は全額著者負担とする。